

ぎょうむそくほう

【ダイジェスト】

No.578

2022年7月28日

東海旅客鉄道労働組合

<https://union.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

令和4年度第1四半期決算について確認

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

J R東海ユニオンは、7月27日、令和4年度第1四半期決算の発表を受け、速やかに会社に問い合わせ、確認を行ったところ以下の説明を受けた。

第1四半期は、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、東海道新幹線・在来線ともにご利用が増加したことなどから、連結営業収益は前年と比べ増加した。また営業費は、当社の物件費やグループ会社における売上原価の増等により増加したものの、**営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益の各利益は3期ぶりに黒字転換**となった。なお、通期の業績予想については、前回予想を据え置いた。

現在、第7波とも呼ばれる新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大の渦中にあるが、このコロナ禍の影響による厳しい経営状況から脱却すべく、種々の取組みにより収益の拡大に取り組むほか、「業務改革」を強力に推進し、経営体力の再強化を図っていくことも明らかとなった。

J R東海ユニオンは『将来宣言』に基づいた労使関係をより強固にし、率直な意見交換を重ね、J R東海グループが一体となって、この難局を乗り越えていく。

□令和4年度第1四半期 連結決算の概要

科 目	実 績	前年度との差異	増減率
営 業 収 益	3, 0 9 3 億円	+ 1, 2 8 7 億円	+ 7 1. 3 %
営 業 費	2, 2 5 8 億円	+ 1 9 8 億円	+ 9. 6 %
営 業 利 益	8 3 5 億円	+ 1, 0 8 8 億円	—
経 常 利 益	6 6 8 億円	+ 1, 0 7 0 億円	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4 7 0 億円	+ 7 5 4 億円	—

※確認内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。